

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」藤沢校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	届け出通りの支援スペースを確保できております。また、適切なスペースが確保できるよう、同時に支援できる人数を限定させていただく場合もあります。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	余裕のない人数ではありましたが、届け出通りの人数で運営しておりました。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	0	バリアフリー化されております。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	0	各自の得意分野に合わせた業務分担を行っております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	90%程度のご利用者様からアンケートを回収でき、改善に向け努力しております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	事業所入り口とホームページに結果を公表しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	3	2	第三者から評価を頂いておりません。本社にも確認して適切に対応いたします。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	1-2 か月に一度以上の研修の機会を確保できておりますが、外部研修にも積極的に参加できるよう体制を整備してまいります。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	多角的に情報を分析して、総合的に支援計画を作成するよう努めております。よりよい支援ができるよう、職員の知識や質の向上に努めてまいります。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	標準化されたアセスメントツールを使用しております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	個々の指導員の背景がございまして、得意分野を活かした支援を提供しております。支援について都度話し合ったり、場合によってはチームで取り組むこともございます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	お子様の特性に合わせて、プログラムを固定にすることはございますが、内容に変化を持たせたり、新しいことに挑戦する機会を作るなどの工夫をしております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	お子様の環境に応じて課題や内容を設定することもございます。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	お子様の特性やニーズに合わせて活動を提案させていただきます。	

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	0	必ずしもその日の支援前に打ち合わせる時間をとれておりません。前日や空き時間に確認したり、社内の連絡ツールを活用して情報共有を工夫しております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	1	業務終了時間までご利用いただくケースが多く、その日の振り返りを行うことが難しい状況ですが、社内の連絡ツールを活用したり、翌日以降情報共有の時間を設けるなどしております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	適切に記録をとっております。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	6か月に1度以上モニタリングを行って、計画の見直しを行っております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	5	0	0	ガイドラインに則って支援を行っております。ガイドラインの項目がわかるように支援の記録をとっております。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	基本的には職員全員が参画できるようにしております。参加できない職員にも別途意見をいただけるよう工夫しております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	利用者様のご要望に応じて学校とも連携しております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	0	対象のお子様のご利用はありませんが、連宅体制は整っております。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	0	利用者様のご要望がございましたら連携いたします。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	5	0	卒業された方がいらっしゃいませんでしたので、事例がございません。今年学校を卒業される方がいらっしゃいますので、相談支援事業所と連携しております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	0	2	適宜連携させていただいておりますが、助言や研修を受ける機会を設けられておりませんので、検討いたします。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	4	現在のところ交流する機会は設けておりません。ご要望がありましたら検討いたします。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	0	藤沢市の連絡会に出席しております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	支援後に保護者様とお話する時間を設けております。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	0	適宜行っております。今後もご要望に合わせて提供して参ります。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	丁寧な説明を心がけております。運営規定については事業所内に掲示しております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	支援後にお話しする機会を設けており、定期的に事業所内相談支援のご利用を促しております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	0	保護者会を定期開催しておりますが、様々な母集団を検討していきたいと考えておりますので、利用者様からのご意見やご要望を取り入れてまいります。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	苦情には迅速に対応しておりますが、本部との連携に時間を要してしまうことがありましたので、業務フローを整えてまいります。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	定期的に社外報を作成し、活動報告や情報発信しております。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	ルールに則った適切な情報管理をしております。今後も適宜研修を受講するなどして職員の意識統一を図ってまいります。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	様々な連絡手段を用いて、利用者様に合った方法で確実に伝わったことを確認するようにしております。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	0	4	現状ありませんが、ご要望があれば検討いたします。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	いつでも閲覧できるよう管理されており、事業所内に掲示されております。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	月に1度防災訓練を実施しており、利用者様に参加いただくこともございます。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	ガイドラインに沿って研修の機会を設けております。適切に対応できていると考えております。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	支援計画に記載する事例は今のところございません。身体拘束については、通所施設における議論や定義が成熟していないと考えておりますので、研修や会議などから事例の収集を行って規範作りを進めております。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	1	食事やおやつの提供がないため対応しておりませんが、本児を取り巻く環境理解のため情報を頂いております。
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	0	全職員が随時ヒヤリハット事例を記入して、共有できる仕組みができております。	

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」藤沢 校

保護者等数（児童数）：32（33）回収数：31 割合：96%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の方のスペースを分けて頂くこともあり感謝しています。</li> <li>・運動もできるスペースがあると思います。</li> </ul> →藤沢校では同時2名のご利用を基本とさせていただいておりますが、お子さんの特性や支援内容を考慮しつつ同時に3名のご利用をご了承いただくこともございました。できるだけたくさんの方にご利用頂きたいと考えております。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	30	1	0	しっかり見て頂けています →届出通りの適正な人数で運営しております。今後もサービスの向上に努めます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	10	0	手すりはないが、段差はなく不便は感じていない →安全にも配慮した空間を作っています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	31	0	0	学校まで来ていただき、問題点の把握や注意点をアドバイスしていただき助かっている →職員の得意分野や資格などの背景から、様々な視点の意見を総合して計画の立案をしています。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	29	2	0	いつも様々なプログラムを用意してくれる。 →お子様の様子、ご要望をとりいれつつ、職員の間で話し合っているいろいろな活動を提案しております。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	7	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知らない</li> <li>・普通級に在籍しているため必要性を感じない</li> </ul> →守秘義務もございますので外部との交流は今のところ設けておりません。ご要望に応じて検討いたします。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	0	0	支援の終了時に内容や様子などの丁寧な説明がある →今後も丁寧な説明を心がけます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	31	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LINEのやり取りがありがたい</li> <li>・支援後に困りごとなど聞いていただき、支援に活かしてくれる</li> </ul>
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	0	0	事業所内相談を行っていただき、助言や支援に活かしていただいている →今後もご家庭と密に連携しながら、支援させていただきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	6	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に数回保護者同士の交流の機会を設けられている。</li> <li>・知らない。あるならば参加したい。</li> </ul>

					→保護者様同士メリットがあるように、保護者会を計画いたします。	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	12	0	・わからない ・聞く姿勢を持って接していただいているように感じる →迅速に対応できるよう心がけております。苦情の申し出先は、重要事項説明書や事業所入り口掲示にて案内がありますので、必要に応じてご利用いただければと思います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	4	0	支援終了後には必ず情報伝達の時間を設けてくれる →お伝えすべきことを確実にお伝えできるよう、連絡手段やお伝え方法にも工夫しておりますが、今後も気を配って対応いたします。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	10	2	→SNS や事業所掲示にて発信しております。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	29	1	0	きっちり守られている →これまで通りルールを守って取り扱い、取り扱いについては知識をアップデートいたします。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	5	1	・壁に掲示があり周知されている ・感染症対応は満足しているが、その他は不明 →より広く周知いただけるよう、ご案内も強化いたします。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	9	1	不明 →月に1度避難訓練を行っております。結果報告をご周知いただけるようにいたします。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	24	5	2	・行き渋りもある ・強制的に通わせている面があり、本人の意欲はあまり無い。 ・楽しく通っており、きらりに行く曜日を覚えられた →工夫して支援は行っておりますが、楽しいことばかりではありませんので、通うメリットや効果を保護者様やお子様実感いただけるよう努めてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	31	0	0	・特に川崎児発管にお世話になっています ・子どもの様子を丁寧に見てくれ、適切な対応や説明をしてくれる →今後ご家庭に寄り添った支援を心がけます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。